

## 連載企画【第2回】 「お墓」のはなし

# お墓をキレイにしませんか？

～お墓の引越しをスムーズに行う3ステップ～



有限会社 福井石材  
代表取締役 福井 基紘

### お墓参りをライフワークに

私は石材店を営んでおりますので、墓地には多く足を運びます。そこで墓参者をお見受けし、お話を伺うことがあります。みなさんお墓参りの頻度として1番多いのは、お花が枯れないように1～2週間に1回行くという方です。お墓参りは水を使って行う作業が多いため、寒い時期はとて大変だと思います。しかし、お参りされている方を見ると、みなさん穏やかな表情をされています。その姿を見て「お墓参りっていいものなんだなあ」と改めて気付かされます。

そして“お墓参り”を老後の“ライフワーク”として位置づけている方もおられます。“ライフワーク”とは、ご自身の人生をかけてする仕事、自分にしかできない仕事ということです。お墓参りは仕事ではありませんし、考え方は人それぞれ違うと思いますが、**お墓参りをライフワークと位置づけ信念をもっている方は、とてもイキイキしているように見えます。**

しかし、そんなお墓参りも近くにお墓があってこそできることです。ご自分やご主人様の故郷が遠方で車で何時間もかかるところにお墓があったり、墓地自体は近くても山の上などの高所で階段や山道を登っていかないといけないような所ではそうはいきません。

そんな方に是非提案したいのがお墓の引越しです。ただ、お墓の引越しは家の引越しとは違い、ご先祖様の遺骨を移動するわけですので親類間で話し合いが必要であったり、普段は聞き慣れない手続きが必要になります。簡単なことではありませんが、やり方さえ分かればできるので順を追って説明をしていきます。

### 引越し準備の3ステップ

- ① 移転場所を探します。  
できれば自宅の近くで平坦な土地の墓地が良いです。許可申請の手順やお墓の寸法のこともありますので、工事をしてもらう石材店と一緒に移転場所を決めながら見積りをとるとスムーズです。（見積りは数件とった方がいいでしょう）
- ② 親類と相談をして、許可をもらいましょう。  
お墓は個人の持ち物ではありません。ご家族のかわりにお花をあげたりお掃除してくれている親族の方々もいます。その方たちにも配慮して移転の計画を進めてください。
- ③ お墓のある市町村から「改葬許可申請書」をもらい記入します。  
そこには現在のお墓をおいている墓地の管理者（お寺でしたらご住職）から署名捺印が必要です。

そうして計画が具体的になってきたら、工事をしてもらう石材店を決定し、一緒に役所などへの申請を進めていきます。この申請は個人ですべて行おうとすると思いのほか大変ですので、私は石材店と一緒にすることをおすすめします。移転する前と後では各宗教によって行う儀式がありますので、お寺や神主様に確認してトラブルのないよう慎重に行ってください。

しっかりと手続きを行い、お墓を近くに移転してこまめにお墓掃除をすることで、気持ちが鎮まり心が清々しく一新されることでしょう。ご先祖様はきっとあなたを守ってくださいます。

